

2020年1月10日

保険薬局各位

松波総合病院 糖尿病センター長 林 慎
松波総合病院 薬剤部 部長 松本 利恵

薬薬連携によるシックデイ指導の運用について

シックデイの血糖降下薬の使用について、患者へお薬手帳シールでの情報提供をすすめていきます。病院と保険薬局で統一した指導を行い指導を強化することで、患者の服薬コンプライアンスの向上、安全な薬物治療の継続を目的としております。つきましては、以下の手順にて運用しますのでご協力をお願いします。

《対象》

必須：インスリン使用患者

任意：その他の血糖降下薬使用患者

《運用開始予定日》

2020年2月3日

《運用手順》

- ①当院処方医はシックデイ指示シール（別紙）に指示内容、指示日・指示医を記載し患者のお薬手帳の一番後ろに貼付する。
 - ・当院標準指示の場合 → 「標準指示用シール」を使用
 - ・当院標準指示以外の場合 → 「個別指示用シール」を使用
- ②保険薬局薬剤師はシックデイ指示シールの指示に従い指導用資料（別紙）を用いてシックデイ指導を行う。シックデイ指導を行った患者のID（診察券番号）、名前を控えておく。指導用資料はホームページに掲載のものを使用する。指導前にアンケート（別紙）を行う。
- ③シックデイ指示シールがない場合は疑義照会する。疑義照会した場合、シックデイ指示シールに指示内容、確認日・確認薬剤師を転記し指導を行う。「一般事項シール」と「指示シール」の2枚をお薬手帳の一番後ろに貼付する。標準指示でよい場合には「標準指示用シール」を貼付する。
 - ※電子お薬手帳の場合は糖尿病手帳など他の手帳に貼付する。撮影機能があれば撮影し保管してもらう。
- ④後日患者来局時に別紙指導後調査（別紙）を行う。（約3ヶ月後を目安に）

